

2009 年硕士研究生复试考试试卷

科目名称: 909 翻译与写作 (日语)

共 2 页

一、次の日本語を中国語に訳しなさい。

今日は「福は内、鬼は外」、豆をまく節分の日。社寺が人集めてやる豆まきコマ一シャルには余り感興を催さないが、家庭ではやらなくなったのはさびしいことだ。節分に年越しという気分がなくなったのが大きな理由かもしれない。人間が賢くなって、いまどきの鬼どもは豆をぶつけられたくらいで退散するはずはない、と思うようになったのだろうか。それに窓を開け、庭に向けてバラバラと豆を投げるといった住宅事情に恵まれた人は少ない。せっかく追い出した鬼はお隣さんに移り、また豆をぶつけられてこっちへ戻ってきそうである。

節分で寒が明けると、明日四日は立春となる。一年で最も気温の低い時期なのだが、自然はしっかり春で、寒暖計にはごまかされずに春の装いに忙しい。草の芽がこっそりと、土を割っている。梅のツボミがうまずたゆまずふくらんでいく。「寝ごころやいづちともなく春は来ぬ」(蕪村)だと、改めて感じ入る。

都会で忙しそうに暮らしていると、季節の感覚がにぶくなる。少々薄手すぎるかと思った冬のコートが気にならなくなったり、厚手のオーバーが急に重たく感じる日があったときに、ふと気づく程度であろう。が、注意深く辺りを見まわすと、たしかに、今日は昨日の冬ならずだ。日の色に微妙な変化がある。

空地のガラクタにも、それを横切るネコの背中の毛色にも、春は淡く、だが間違いなく輝いている。トタン屋根や高層ビルのガラスにも、それを反射する日の色は、先日までの光とは違って感じるように感じられる。厳しい寒さが何度もぶり返し、春暖遅遅とした中で、その詐術に少しもだまされない自然の歩みは、驚異というほかはない。「花枝動かんと欲して春風寒し」(王維)といった余寒はまだまだ続くだろうが、冬は次第に老いを見せ、幼い春に少しずつ道をあけている。

二、次の中国語を日本語に訳しなさい。

我认为学好一门外语，首先要明确学习的目的，只有明确了学习目的，才能有学习的正确方向和动力。

第二，必须掌握好基本功。学外语的基本功有“听”、“说”、“读”、“写”等。我认为，“听”是重要的一关。人们常常不注意“听”，但“听”是极为重要的，“听”是“说”的基础，只有听得多了，反复地听，你才能会说。

“说”也很重要，“说”同样要经过刻苦的训练，外国语毕竟不是母语。因为在通常情况下，人们是用母语思维的，因此，说起母语来会显得很自然。但是说外语，就要在脑子里经过一番翻译和改造的过程，因此就比较困难一些，而且常常显得不那么自然。我提倡学习外语的时候，要锻炼自己用外语直接思维。

其次是“读”。我主张学习外语要根据自己的条件和具体的情况，把“精读”和“泛读”结合起来，这就是说，我们要有意识地选出一两篇你喜欢的文章来精读，彻底搞清那篇文章的各种语言现象，包括主题、主要的论点、立论的逻辑、文章的写法、用词造句、语法习惯等等。这样，精读几篇文章以后，一定会有明显的提高。

最后是“写”。我认为“写”也不能忽视。常常通过“写”，可以检验你学的外文是否扎实，记忆是否准确，而且，我认为要经常锻炼写，而不要“一曝十寒”。

三、作文

問題：「小中学生に携帯電話は必要か」というテーマで作文を書きなさい。

内容：自分の意見を明確にし、またその理由を書くこと。

文体：「だ」「である」で統一する。

字数：550 字から 600 字以内とする。